

## 【OIE 情報】中国における低病原性鳥インフルエンザ（H7N9）の発生について

中国における低病原性鳥インフルエンザ（H7N9）の発生について、OIEへ追加報告がありましたのでお知らせいたします。本報告は2013年 4 月 4 日付けの上海市における発生報告の続報（続報10）です。

出典：OIEウェブサイト（2014年 1 月16日付け）

[http://www.oie.int/wahis\\_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=14649](http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=14649)

（OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。）

### 【概要】

- ・発生数：2 件（続報10）
- ・発生日：2013年12月 8 日、12月18日
- ・OIEへの報告日：2014年 1 月16日
- ・血清型：H7N9（低病原性）
- ・臨床徴候なし

### 【発生状況】

- ・12 月 8 日：浙江省 湖州市 安吉県の農産物市場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
家きん	2,310	18	0	2,310	0

※全ての標本は国家サーベイランス計画に基づいて採取され、臨床徴候は認められなかった。

- 8 標本は Sanliting 農産物市場（6 つの口腔/クロアカスワブ、2 つの環境中の糞便スワブ）
- 3 標本は中央農産物市場（2 つの口腔/クロアカスワブ、1 つの環境中の糞便スワブ）
- 1 標本は Fenghuangshan 農産物市場（口腔/クロアカスワブ）
- 6 標本は Guoqing 生鳥市場（3 つの口腔/クロアカスワブ、3 つの環境中の糞便スワブ）

- ・12 月 18 日：広東省 陽江市の農産物市場

【動物種】	【飼育羽数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
家きん		2	0		

※全ての標本は国家サーベイランス計画に基づいて採取され、臨床徴候は認められなかった。

- 1 標本はMuai農産物市場（口腔/クロアカスワブ）
- 1 標本はYuhuan農産物市場（口腔/クロアカスワブ）

### 【疫学情報】

- ・感染源：不明または調査中

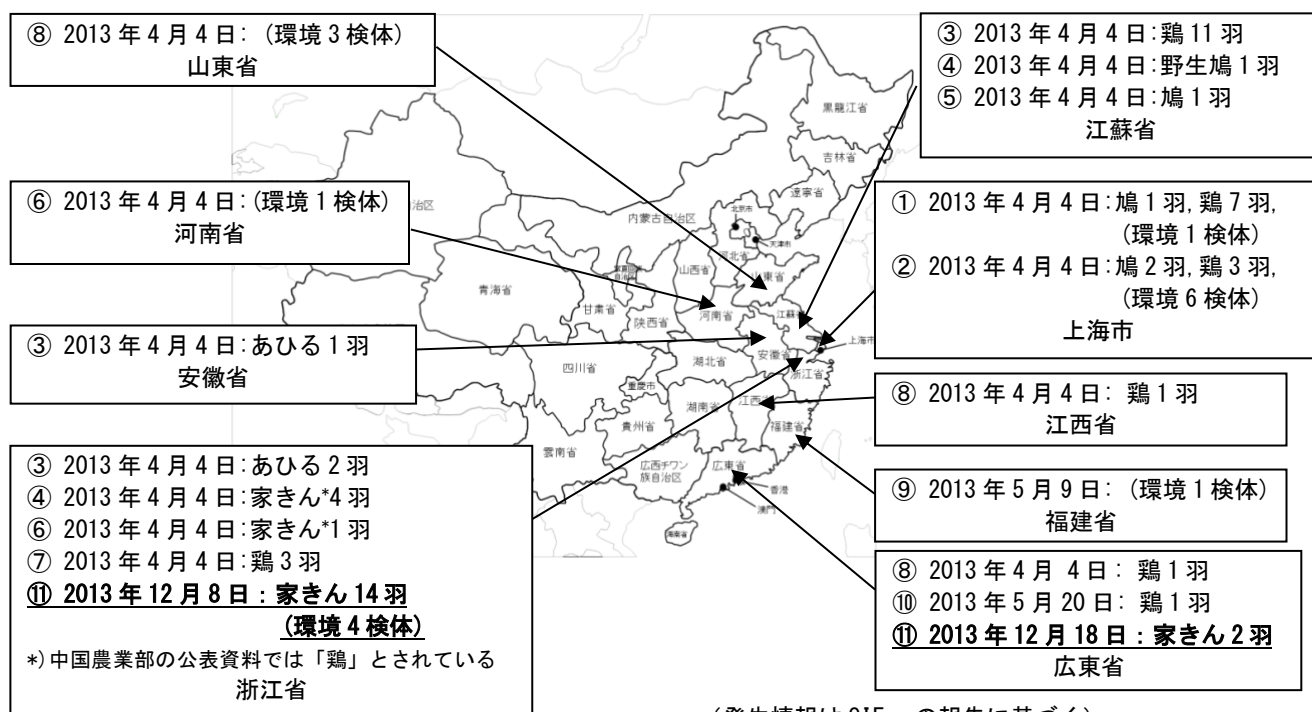
## 【対応】

- ・ 淘汰
- ・ 国内における移動制限
- ・ ゾーニング
- ・ 施設等の消毒実施
- ・ 発生に対応したワクチン接種は実施していない
- ・ 患畜を治療対象としない

## 【診断】

- ・ 診断施設：中国農業科学院ハルビン獣医研究所（OIEリファレンスラボラトリー）
- ・ 診断方法：RT-PCR、ウイルス分離（陽性、2013年12月21日）

## 【参考情報：中国における低病原性鳥インフルエンザ（H7N9）の発生地図】



（発生情報はOIEへの報告に基づく）

（⑨までは2013年5月11日時点の情報に基づく）

（注1） 地図中の年月日は発生日を示す

（注2） 丸数字はOIEの報告による区分（報告の日付）

① 初回報告	(2013年4月4日)	⑦ 続報6	(2013年4月26日)
② 続報1	(2013年4月5日)	⑧ 続報7	(2013年5月5日)
③ 続報2	(2013年4月10日)	⑨ 続報8	(2013年5月9日)
④ 続報3	(2013年4月16日)	⑩ 続報9	(2013年5月21日)
⑤ 続報4	(2013年4月22日)	⑪ 続報10	(2014年1月16日)
⑥ 続報5	(2013年4月24日)		